

# 令和7年度地域女性活躍推進交付金事業【伊万里市】

個別事業費	3,235 千円
交付金額	2,426 千円

## 地域の実情と課題

当市でのDV相談件数は増加傾向にあったが、令和3年度より減少に転じたことから、相談したくてもできない女性が潜在していると思われる。

## 事業の特徴

- ・配偶者からの暴力をはじめ、女性に関する様々な悩みや相談に対応する。相談日を増やすためNPO法人へ業務委託する。
- ・市内小中学校へ生理用品の配布
- ・悩みを持つ女性が気軽に相談できるピアサポートサロンを開催する。

## 事業の効果

- ・NPO法人へ女性相談業務を委託したことにより、これまで手の届きにくかった様々な孤独・孤立し困難を抱えた女性の相談に対応することができた。また、ピアサポートサロンでは保護者の悩み等をテーマにするなど工夫し、適切な機関につながるよう支援した。
- ・相談件数489件と目標値である500件には及ばなかったが、相談者に寄り添った支援を行うことはできている。
- ・市内の小中学校への生理用品配布を通して、相談するきっかけ作りを行うことができた。

## 目的・目標

- ・女性相談事業における相談対応件数  
目標値：令和8年3月末(500件)実績：489件
- ・相談者、ピアサポートサロン参加者及び市内の小中学生への生理用品配布により適切な支援機関へ繋ぐ仕組みづくりを行う。

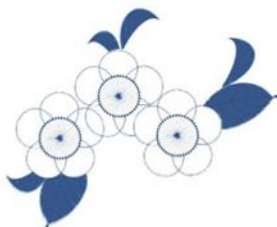
## 連携団体

- ・伊万里警察署
- ・伊万里市福祉事務所
- ・伊万里市社会福祉協議会
- ・伊万里市内小中学校
- ・佐賀県DV総合対策センター など

## 今後の課題

- ・女性相談窓口のさらなる周知が必要。
- ・相談員のスキルアップを図る。(法律の改正等情報のアップデート、多様化する女性の悩みに対応できるスキル)
- ・生理用品の配布から相談機関の周知につなげる。
- ・ピアサポートサロンでは年代を問わず参加していただける周知方法、サロン内容を充実させる。

# 事業の概要



## 業務委託

伊万里市  
こども家庭センター  
こども家庭相談係

地域女性活躍推進交付金  
委託先: NPO法人 こすもす村

### 女性相談

佐賀県の相談員研修をはじめ様々な研修会への参加により、相談員の育成及びスキルアップを図るとともに、関係機関と連携し多様な女性相談に対応する(火曜日・木曜日)

### 市内小中学校支援

生理の貧困対策として生理用品の配布を行う。保健室等での配布により、生徒の環境を知りヤングケアラー・ネグレクト等の把握に努める。

### 幅広い層の女性が気軽に相談できる居場所作り

悩みを持つ女性が気軽に相談できる居場所を提供することで、社会とのつながりを作り孤立化を防ぐ。

女性相談の日数を週3日(月・水・金)から業務委託により週5日と増やすことで、多くの相談者の対応が可能となる。また、市内各コミュニティセンター及び駅等、公共施設女性トイレに女性相談の連絡先を記したカードを設置し周知を図る。

## 伊万里市役所 各部署及び 連携団体と解決 を図る

### \*連携団体\*

伊万里市福祉事務所  
伊万里市社会福祉協議会  
佐賀県 DV 総合対策センター  
伊万里警察署  
伊万里市内小中学校  
など

